

# 賀正

明けましておめでとうございます。2013年のスタートです。広島県ハンドボール界にとって、すべてのジャンルで好結果を目指してレベルアップし、素晴らしい一年となるよう皆さんと一緒に頑張ってください。健康をお祈りしています。

## 全日本総合選手権

### MVPに谷村

全日本総合選手権は12月19日から5日間、大阪市中央体育館で行われ、男子で湧永製菓が2連覇を狙ったトヨタ車体を下し、8年ぶり14度目の頂点に立った。トヨタ紡織、大同特殊鋼に競り勝ち決勝の舞台に立った湧永。準決勝で右脚アキレス腱を傷めた樋口を欠いたが、谷村が7得点と奮闘。志水、松村のGKコンビも好セーブを連発、伝統の堅守速攻がさえた。MVPに谷村が輝いた。就任2年目の玉村監督は「タイトルは、予想していたより早くつかむことができた」と興奮気味に喜びを口にしていた。



# やった！湧永頂点

### 《全日本総合選手権 成績》=広島勢と女子決勝

- 【男子】=湧永製菓  
 ▼準々決勝  
 ○32 (18-15、14-15) 30トヨタ紡織九州  
 ▼準決勝  
 ○23 (13-12、10-8) 20大同特殊鋼  
 ▼決勝  
 ○28 (14-14、14-9) 23トヨタ車体  
 【女子】=メイプルレッズ  
 ▼準々決勝  
 ○39 (19-14、20-14) 28大阪教大  
 ▼準決勝  
 ●29 (12-14、14-12、1-2、2-2) 30オムロン  
 ▼決勝  
 オムロン20 (9-9、11-10) 19北國銀行



シュートを放つ古家

## 日本リーグ女子 12日再開

### 東区SCにオムロン、名古屋を迎える

全日本総合選手権や女子アジア選手権などで中断していた日本リーグ女子が12日再開、後半戦に突入する。

メイプルレッズは現在5勝2敗の3位。2年ぶりのプレーオフ切符をかけ8試合を戦う。再開の12日には東区スポーツセンターに全日本総合選手権準決勝で惜敗したオムロンを迎える。何としても雪辱を果たしたいところだ。守りがどこまで整備されたかが勝負のカギ。得点力はリーグ最多の198点を誇るだけに、破壊力のあるオムロンの攻撃を抑え、勝機を見出したい。

続く14日にはHC名古屋、19日には北國銀行といずれも地元での戦いだけに、声援を背にこはしっかり白星を積み重ねたいところだ。

後半戦の見どころはどこが無敗のオムロンにストップをかけるか。またスタートダッシュに失敗したソニーがどう立て直すかだろう。メイプルにはオムロン、北國からの白星が期待される。

### ■メイプルレッズ今後の日程■

1月12日	オムロン	15:00	東区SC
14日	HC名古屋	15:00	東区SC
19日	北國銀行	14:00	中区SC
26日	ソニー	13:00	熊本山鹿
2月2日	三重	14:00	東区SC
10日	オムロン	14:00	熊本天草
16日	HC名古屋	14:00	中区SC
24日	北國銀行	13:00	石川小松

### 《日本リーグ女子 勝敗表》第12週現在

	勝	敗	勝点	得点	失点
オムロン	7	0	14	191	113
北國銀行	5	2	10	184	126
メイプルレッズ	5	2	10	198	158
ソニー	2	5	4	159	158
三重	2	5	4	116	194
HC名古屋	0	7	0	100	199

## メイプル悔しい延長負け 決勝逃す

### 準決勝

メイプルレッズは悔しい敗戦だった。決勝進出を目指したオムロン戦。延長に持ち込んだが、延長後半終了間際の2分54秒、7分スローを決められ万事休した。準決勝から登場したメイプルレッズ。打倒オムロンに絞って練習してきた効果を発揮、学生女王の大阪教大を圧倒してオムロン戦に臨み、白熱したゲームに持ち込んだが、あと一歩で涙をのんだ。

# ジュニア層強化に総力結集

年頭あいさつ

広島県ハンドボール協会理事長 山本 一



植垣

メイプル退部ケガに勝てず

広島メイプルレッズのエース・植垣暁恵(28)が11月30日付で退部した。  
大阪教大4年の2006年、追加登録で日本リーグデビュー、翌年には新人賞、10年シーズンには121得点を挙げ得点王など3部門でタイトルに輝くなど大砲として活躍。通算得点は421得点。  
日本代表としてもアジア大会、世界選手権に主砲として貢献。通算113試合、296得点を残した。5月の五輪世界最終予選が最後のプレーとなった。長年、ヒザやアキレス腱痛などの治療を続けていた。

新年明けまして、おめでとうございます。  
昨年は7月に広島メイプルレッズが第2回全日本社会人選手権で7年ぶり8度目の優勝を飾り、広島県勢として国内通算100勝目を達成、いいスタートかと思われました。しかしながら岐阜国体では成年男女だけの参加にとどまり、4位という期待外れの結果でした。  
そうした中、年末に行われた全日本総合選手権で湧永製薬が連覇を狙うトヨタ車体を破り、見事8年ぶり14度目の優

勝を勝ち取りました。記念すべき全国大会101勝目です。日本リーグでも両チームはプレーオフ進出をほぼ手中にしていますが、湧永製薬の勢いを持って久しぶりの栄冠を手にしてほしいものです。  
それはともかく、広島県の目標課題は何と言ってもジュニア層の強化・普及にあります。今年こそ山口、岡山の壁を越えるために県協会が一致団結し総力を挙げ達成しようではありませんか。  
最後にハンドボール関係者のこの1年のご多幸を祈念致します。



## 男子・修道 女子は清水ヶ丘

### 高校選抜県予選

中国新人大会県予選は男子が城北と呉工、女子が祇園北と賀茂がそれぞれ出場することになった。  
大会は全国高校選抜中国予選に合わせて周南総合スポーツセンターなどを会場に行われる。

第36回全国高校選抜大会県予選は中国新人大会を兼ねて12月22、23日、日新製鋼呉体育館で開かれた。  
県新人大会の男子上位8校、女子4強が参加して代表権をかけて争い、男子は修道、女子は清水ヶ丘が新人大会に続き優勝を飾った。2位には男子が広、女子は昨年春創部した山陽が入った。男女とも2位までが2月9、10日、キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターでの中国予選に出場する。

#### 《全国高校選抜大会県予選 成績》

【男子】	▽1回戦	広 24 (12-7, 12-9)	16賀茂
		城北 23 (14-3, 9-3)	6廿日市
		修道 29 (14-9, 15-6)	15向原
		呉工 42 (24-0, 18-3)	3西条農
	▽準決勝	広 17 (9-6, 8-8)	14城北
		修道 21 (10-4, 11-12)	16呉工
	▽3位決定戦	城北 16 (6-10, 10-4)	14呉工
	▽決勝	修道 22 (11-8, 11-9)	17広
【女子】	▽1回戦	清水ヶ丘 20 (9-8, 11-10)	18祇園北
		山陽 20 (9-4, 11-10)	14賀茂
	▽3位決定戦	祇園北 8 (5-2, 3-4)	6賀茂
	▽決勝	清水ヶ丘 22 (11-10, 11-10)	20山陽

#### ■植垣の日本リーグ年度別記録■

年度	試合	7MT/SH	F得点/SH	Ave	総得点
06	1	1/2	3/6	0.500	4
07	13	37/48	51/143	0.357	88
08	15	25/33	35/97	0.361	60
09	15	30/38	69/205	0.337	99
10	15	38/51	83/193	0.430	121
11	13	11/17	38/103	0.369	49
計	72	142/189	279/747	0.373	421

(注) Aveはフィールド得点が対象

### 若手はつつプレーメイプル5勝1敗 呉でJHL女子強化キャンプ

日本リーグのレベルアップを図る目的に2009年から始まったJHL女子強化キャンプ。今回は11月30日から3日間、日新製鋼呉体育館で開かれた。今回は初めてHC名古屋を除くリーグ勢5チームだけの参加となった。  
交流戦形式で25分ハーフ。メイプルレッズが6試合のほか他の4チームは5試合を戦った。  
若手の底上げを目指すメイプルレッズは、はつつしたプレーを披露、5勝1敗の結果を残した。

#### 《JHL女子強化キャンプ 成績》

メイプル 32 (14-4, 18-11)	15オムロン
北國銀行 38 (20-5, 18-11)	16三重
ソニー 22 (11-7, 11-6)	13オムロン
北國銀行 32 (16-8, 16-11)	19メイプル
三重 20 (7-9, 13-5)	14ソニー
北國銀行 30 (15-5, 15-9)	14オムロン
メイプル 16 (9-7, 7-8)	15ソニー
オムロン 23 (13-11, 10-11)	22三重
北國銀行 24 (16-6, 8-6)	12ソニー
メイプル 33 (17-9, 16-8)	17三重
メイプル 24 (12-11, 12-11)	22北國銀行
ソニー 19 (8-10, 11-6)	16オムロン
メイプル 22 (7-9, 15-8)	17三重

\*勝敗  
メイプルレッズ 5勝1敗  
北國銀行 4勝1敗  
ソニーセミコンダクタ 2勝3敗  
オムロン 1勝4敗  
三重バイオレットアイリス 1勝4敗



メイプルレッズ(黒のユニホーム)と北國銀行の一戦

#### ■記 録■

★県リーグ(日新製鋼呉体育館)  
▽第5日(12月9日)  
・1部 安芸高田ク34 (14-14, 20-9) 23日新製鋼、広島大31 (16-13, 15-13) 26広経大、安芸高田ク32 (16-11, 16-13) 24AWC、広島大28 (14-11, 14-13) 24広島HC  
▽第6日(12月16日)  
・1部 海自隊江田島22 (11-9, 11-9) 18マツダ、AWC32 (14-13, 18-11) 24広経大

JOCジュニアオリンピックカップ県選抜の選手選考をする中学生強化練習会が12月23日、湧永満之記念体育館であった。湧永製薬でプレーした浜本忠志氏の指導。個々の選手やチームとしてのレベルアップが期待される。  
次回は同体育館で1月20日に開かれる予定。

目指せ JOCカップ  
中学生が強化練習会